第５講　2025年度 試作問題 第5問

第５問　世界史探究の授業で，「 ア 」という主題を設定し，資料を基に生徒が追究して，その内容をレポートにまとめた。次の文章A～Cを読み，後の問い（**問１～７**）に答えよ。（資料には，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点22）

A　牧さんの班は，中世ヨーロッパで起こった，ある農民反乱に関する二つの年代記を基に，主題を踏まえて考察を行った。次の文章は，その考察をまとめた**レポート**である。

レポート

○ **一つ目の年代記**：（農民反乱の指導者の演説）「農民も貴族も存在せず，全ての人々が一つになるまでは，この国で世の中がうまくいくことはないだろう。領主と呼ばれる彼ら貴族は，いかなる点を根拠に，我々の同類ではなく偉大な支配者であるということになっているのか。アダムが耕し，イヴが紡いだ時，誰が領主であったか。彼らが恵まれた状態を維持できているのは，我々と我々の労働のおかげにほかならない。我々は隷農と呼ばれており，一瞬でも彼らへの奉仕を怠れば打ち叩かれる。国王の下へ行こう！彼に我々の隷属状態を示し，事態が変更されることを望んでいると伝えよう」

○ **二つ目の年代記**：「農民反乱の指導者は国王の面前に現れ，民衆は彼らが望むような証書を得るまでは解散しないと告げた。民衆の希望とは，いかなる領主も領主権を保持しないこと，唯一の領主権は国王のものだけであること，イングランドの教会の動産は聖職者の手に置かれず，教区民の間で分配されること，全国にただ一人の司教しか置かれず，高位聖職者たちの保有地は全て国庫に没収され民衆の間で分配されること，であった。農民反乱の指導者はさらに，この国には以後いかなる隷農身分もなく全て自由人であり，その身分は均一であることを求めた」

○ **まとめ**：これらの年代記に出てくる「隷農」は，当時 イ 。この農民反乱は， ウ と考えられる。

問１　文章中の空欄［イ］に入る文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［27］

① 領主直営地で，賦役に従事していた
② プランテーションで，サトウキビの栽培に従事していた
③ 租・調・庸を課されていた
④ 高率の小作料を納めるシェアクロッパーであった

問２　**レポート**で扱っている農民反乱の名として適当なもの**あ・い**と，文章中の空欄［ウ］に入る文として適当なものX・Yとの組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［28］

農民反乱の名

あ　ワット＝タイラーの乱　　　**い**　プガチョフの乱

［ウ］に入る文

X　君主政の廃止を要求している
Y　身分制度の改変を要求している

① **あ**—X
② **あ**—Y
③ **い**—X
④ **い**—Y

B　佐々木さんの班は，近代アジアの女性に関する資料を基に，主題を踏まえて考察を行った。次の文章は，その考察をまとめた**レポート**である。

レポート

カルティニ(1879～1904 年) は，ジャワ島中部で貴族の家庭に生まれ育った女性である。現地のヨーロッパ人小学校で学んだ後に，書籍や雑誌を通じて思索を深めていった。彼女は，ジャワや宗主国で発行された［　エ　］語雑誌への記事執筆や文通などを通じて，女性の地位向上などジャワ社会の変革を目指して活動したが，その道のりは平坦（へいたん）なものではなかった。次に引用する手紙からは，彼女の思想の持つ複雑さと重層性を読み取ることができる。

> 雑誌社が何度も私の書簡を掲載させてくれと頼んできたのも，なぜかと言えば，宣伝のためですよ。生粋の東洋の娘，“本物のジャワ人少女”からの手紙，ヨーロッパ文明になじみつつある東洋人の考えがヨーロッパ語の一つで書かれてあるなんて，ああ，なんて彼らにとって魅力的ではありませんか。

この皮肉に満ちた一節は，彼女が，自身の言論活動が宗主国の人々からどのように認識されていたのかを自覚していることと，それに対する彼女の強い嫌悪感とを示している。にもかかわらず，カルティニが［　エ　］語での言論活動を続けたのは，彼女が生きた時代に見られた植民地支配の変化によって，彼女の言論活動が可能になったことを認識しており，これを続けることが，女性の地位向上などを達成するのに最良だと考えたからであろう。

私たちはここから，様々な制約や困難に直面しながらも，よりよい方法を見つけ出して最大限に利用しようとする彼女のしたたかさを学ぶことができる。

問３　文章中の空欄 エ に入る言語を推測する根拠となる事柄について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 29

①　多くの中国系労働者が，東南アジアに流入していた。
②　インドネシアでは，イスラーム教徒が最大多数だった。
③　ヨーロッパの宮廷では，フランス語が広く用いられていた。
④　ジャワ島は，オランダが支配していた。

問４　**レポート**を参考にしつつ，カルティニの言論活動を可能とした植民地支配の変化**あ**・**い**と，カルティニが宗主国の人々の認識に嫌悪感を抱いた背景**X**・**Y**との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 30

植民地支配の変化

あ　宗主国が，植民地住民の福祉や教育を重視するようになった。
い　宗主国が，植民地での重化学工業の発展を重視するようになった。

カルティニが嫌悪感を抱いた背景

X　宗主国の人々が，支配地域における人々の文明化を責務と考えていたこと。
Y　宗主国の人々が，農業の集団化や工業の国有化によって，社会主義の実現を目指したこと。

①　**あ**―X
②　**あ**―Y
③　**い**―X
④　**い**―Y

C　サンチェスさんの班は，1960 年代のアメリカ合衆国で盛り上がりを見せた反戦運動に着目し，**表**や**グラフ**などの資料を準備して，主題を踏まえて考察を行った。次の文章は，その考察をまとめた**レポート**である。

レポート

【探究における課題】

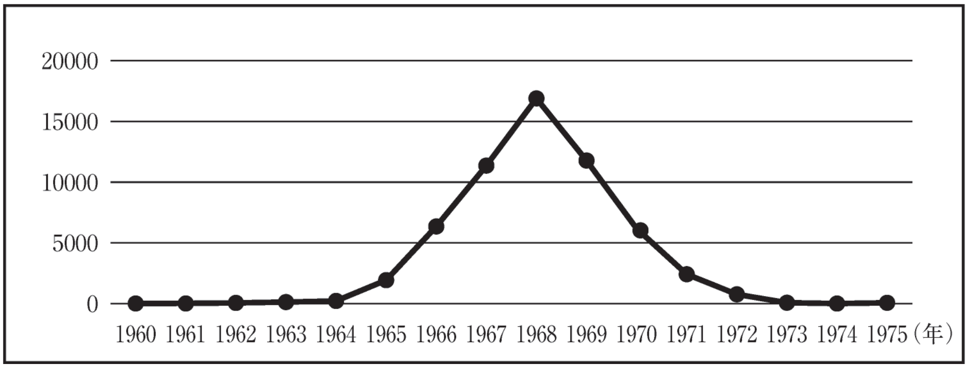
当時のアメリカ合衆国において，［オ］で行われた戦争に対する反対運動に参加した人々の意見は，政治にどのような影響を与えたのだろうか。

表　［オ］への米軍派遣に対する支持率の推移　（単位：%）

世論調査時期	1965 年 8 月	1966 年 9 月	1967 年 10 月	1968 年 8 月	1969 年 9 月	1970 年 5 月	1971 年 5 月
賛成	61	48	44	35	32	36	28
反対	24	35	46	53	58	56	61

（Gallup, November 17, 2000 の記事より作成）

グラフ　［オ］での米軍の年間死傷者数　（単位：人）



（Military Records, The U.S. National Archives and Records Administration より作成）

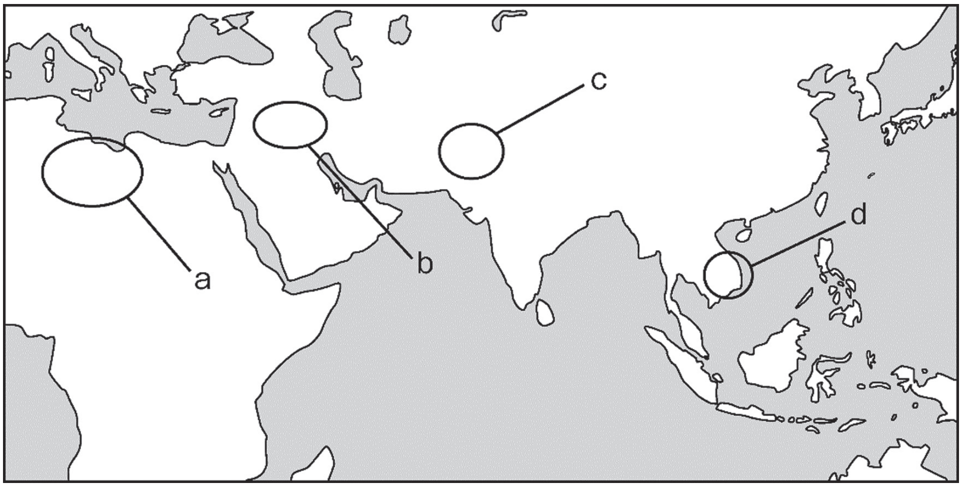
【まとめ】

○　戦争の激化や長期化により米軍の死傷者が増加したことと，この戦争への米軍派遣に対する支持率の推移とは，一定の関連があると考えられる。

○　平和を希求する世論や，この戦争に対する国際的な非難の高まりなどを背景に，その後，アメリカ合衆国はパリで和平協定を結び，この戦争から撤退することとなった。

○ⓐ同じ時期のアメリカ合衆国では，市民が世論の形成を通じて社会の変革を促しており，それも［　オ　］反戦運動の盛り上がりに影響したと考えられる。

問５　次の図中に示した**a**～**d**のうち，文章中の空欄［　オ　］の地域の位置として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 31 ］



①　a
②　b
③　c
④　d

問６　**レポート**を基に判断できる内容**あ・い**と，下線部ⓐの事例として最も適当なものX・Yとの組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 32

レポートを基に判断できる内容

あ　米軍の年間死傷者数が 10000 人を超えてから，北爆が開始された。

い　世論調査で反対が賛成を初めて上回った時期より後に，米軍の年間死傷者数がピークに達している。

下線部ⓐの事例

X　黒人差別に反対する公民権運動が起こった。

Y　女性参政権を求める運動が起こった。

① あ―X
② あ―Y
③ い―X
④ い―Y

問７　三つの**レポート**の内容を参考に，**第５問**冒頭の空欄 ア に入る主題として適当なもの**あ・い**と，その主題をさらに追究するための世界史上の出来事として最も適当なものX～Zとの組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 33

ア に入る主題

あ　世界史上において，反乱や動乱，運動などに関わった人々は，どのような社会を望んだのだろうか

い　世界史上において，君主や統治者は，どのような意図で，様々な改革を行ったのだろうか

主題をさらに追究するための世界史上の出来事

X　フランスとオーストリアが，従来の外交政策を転換した外交革命

Y　秦の始皇帝が行った，度量衡の統一

Z　「独立万歳」を叫ぶ民衆のデモが，朝鮮全土に広がった運動

①　あ―X
②　あ―Y
③　あ―Z
④　い―X
⑤　い―Y
⑥　い―Z

第 5 講　2025年度 試作問題 第 5 問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号 (配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第 5 問 (22)	1	27	1	3
	2	28	2	3
	3	29	4	3
	4	30	1	3
	5	31	4	3
	6	32	3	3
	7	33	3	4